福祉サービス第三者評価項目の評価結果（障害者（児）施設・事業所）

大項目		中項目		小項目		項目	標準項目	
							☑実施数	□未実施数 *非該当数
Ⅰ	福祉サービスの基本方針と組織運営	1	理念・基本方針	理念・基本方針の周知	1	理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	5	0
					2	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3	0
		2	計画の策定	計画の適正な策定	3	事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	8	0
		3	管理者の責任とリーダーシップ	管理者のリーダーシップ	4	理念の実現や質の向上に意欲を持ち、その取り組みに指導力を発揮している。	3	0
					5	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	5	0
		4	人材の確保・養成	人事管理体制の整備	6	全職員が守るべき倫理を明文化している。	3	0
					7	事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握できる仕組みがある。	3	0
				職員の就業への配慮	8	福利厚生に積極的に取り組んでいる。	3	0
				職員の質の向上への体制整備	9	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	5	0
					10	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	4	0
					11	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、人材育成に取り組んでいる。	4	0
					12	定期的に教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	3	0
					13	職員の働き甲斐や職場の信頼関係の向上に取り組んでいる。	4	0
Ⅱ	適切な福祉サービスの実施	1	利用者本位の福祉サービス	利用者尊重の明示	14	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している。	6	0
					15	身体拘束等廃止のための取り組みを行っている。	5	0
					16	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	4	0
				利用者満足度の向上	17	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	4	0
				利用者意見の表明	18	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	4	1
		2	サービスの質の確保	サービスの質の向上への取り組み	19	サービス内容について定期的に評価を行い、改善すべき課題を発見し見直している。	2	0
				サービスの標準化	20	事業所業務のマニュアル等を作成し、また日常のサービス改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	4	0
		3	サービスの開始・継続	サービス提供の適切な開始	21	利用に関する問合せや見学に対応している。	2	0
					22	サービスの開始に当たり、利用者等に説明し、同意を得ている。	3	0
		4	個別支援計画の策定	個別支援計画の策定・見直し	23	一人ひとりのニーズを把握して個別支援計画を策定している。	4	0
					24	個別支援計画について、内容は適切であるかの評価・計画の見直しを定期的に実施している。	2	1
					25	利用者のサービス提供に必要な情報が、口頭や記録を通して職員間に伝達される仕組みがある。	3	0
		5	実施サービスの質	項目別実施サービスの質	26	【個別生活支援】 日常生活上の支援や生活する力の維持・向上のための支援を行っている。	4	0
					27	【居住・入所支援】 居住・入所施設において、日常生活の支援や生活する力の維持・向上のための支援を行っている。	5	0
					28	【日中活動支援】 利用者が自立した生活を地域で送ることができるよう、日常生活訓練、機能訓練及び生活についての相談等の支援を行っている。	非該当	非該当
					29	【就労支援】 就労に必要な知識の習得や能力向上のための訓練等を行い、就労の機会の提供を行っている。	非該当	非該当
					30	【障害児】 こどもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。	非該当	非該当
					31	利用者を尊重したコミュニケーション支援を行っている。	5	1
					32	利用者の健康を維持するための支援を行っている。	4	0
					33	利用者の家族等との連携、交流のための取り組みを行っている。	3	0
					34	預り金について、適切な管理体制が整備されている。	2	3
		6	安全管理	利用者の安全確保	35	感染症の発生時などの対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	4	0
					36	事故などの利用者の安全確保のためにリスクを把握し、対策を実行している。	2	1
					37	緊急時（非常災害発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	6	1
		7	地域との交流と連携	地域との適切な関係	38	地域や地域関係機関との交流・連携を図っている。	2	2
計							133	10